

令和4年度 JA にしみの 組合員アンケート結果

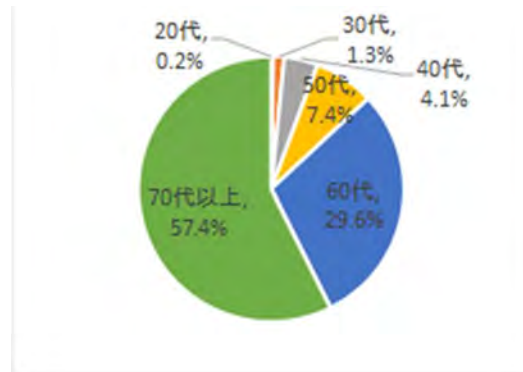
■実施人数:認定農業者30名・正組員 800 名、 ■実施期間:R5.1.4~R5.2.10

問1. あなたご自身についてご回答ください。

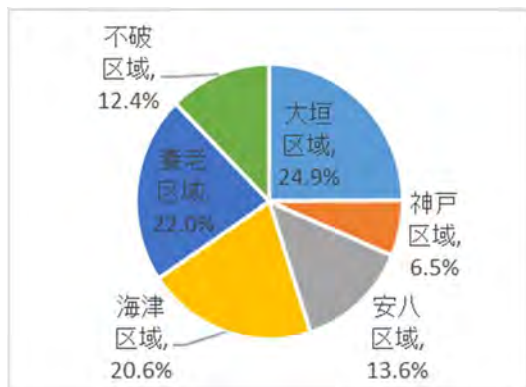
回答者の性別



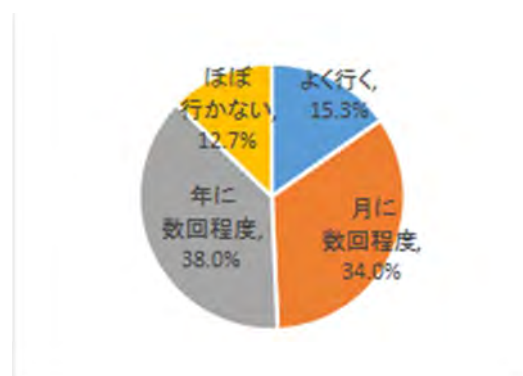
回答者の年代



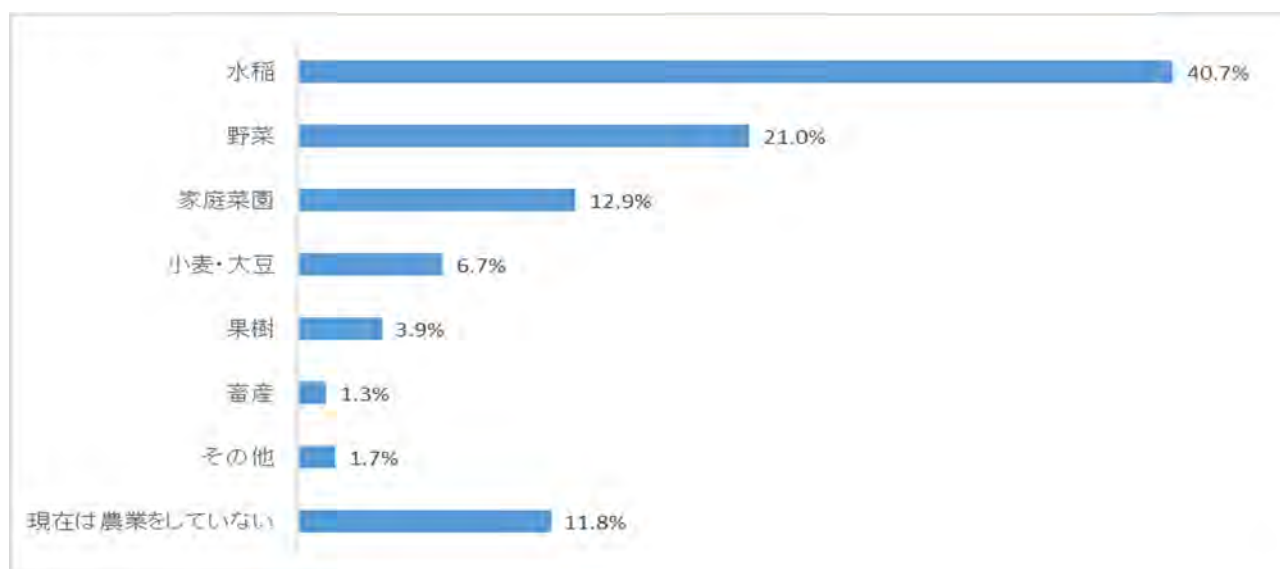
回答者の地区



回答者の支店来店頻度



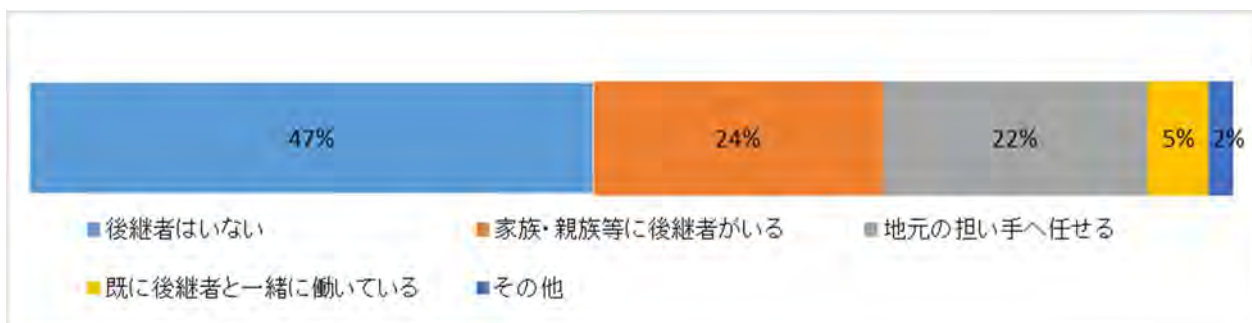
問2. あなたの農業における主要生産品目をお聞かせください。



問3. あなたは認定農業者ですか？



問4. あなたが行う農業に後継者はいますか？



問5. あなたが行う農業について、将来的にどのようにしたいと考えていますか？



問6. 当JAが提供する「農業者向けメールマガジン」はご存じですか？

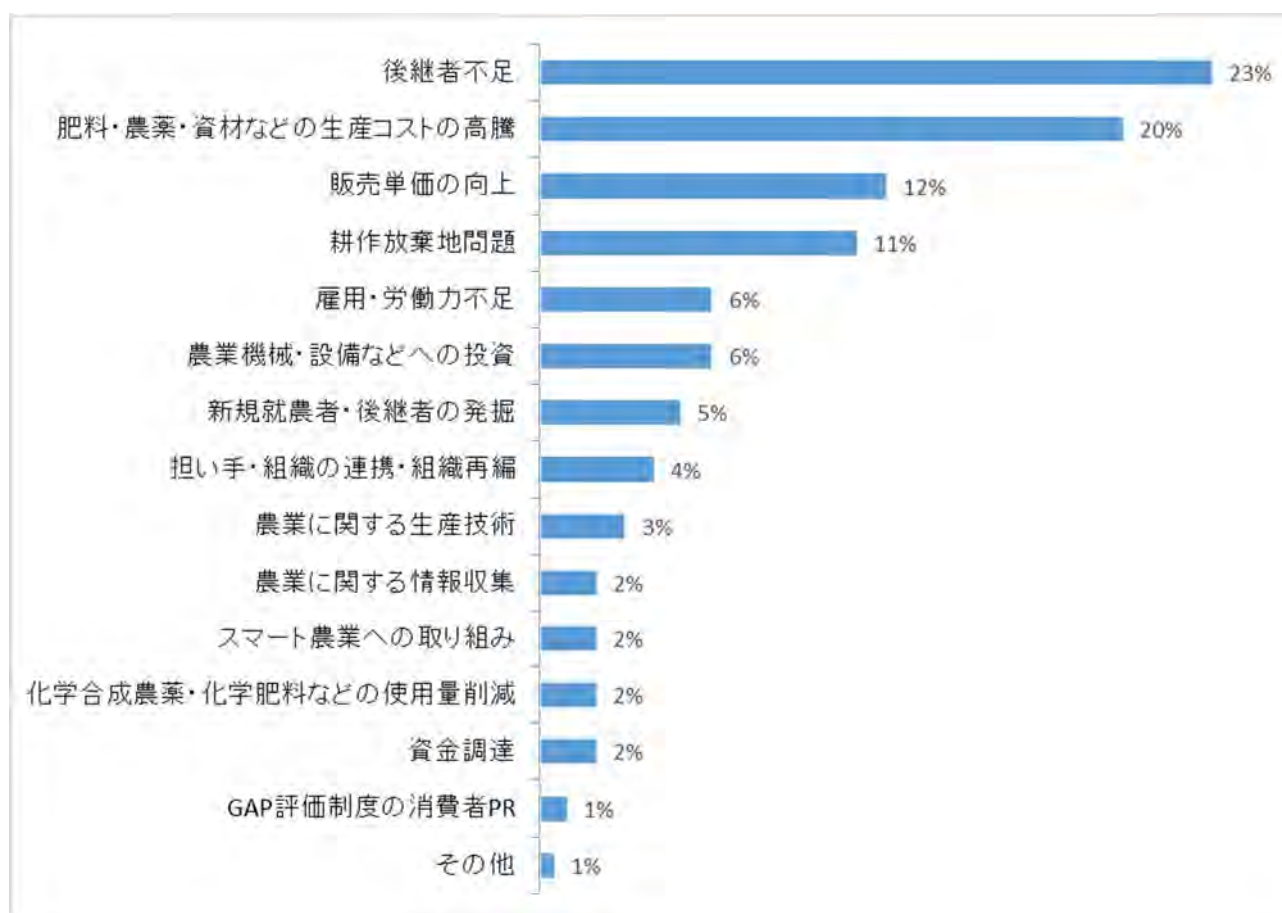


問7.「ぎふ清流 GAP(ギャップ)」という言葉をご存じですか？

※GAPとは、農業生産において、食品安全・環境保全・労働安全等の持続可能性と信頼性を確保するための生産工程を管理する取り組みであり、「ぎふ清流 GAP 評価制度」とは、岐阜県が令和2年11月に全国でもいち早く県版GAPとして制定した制度です。



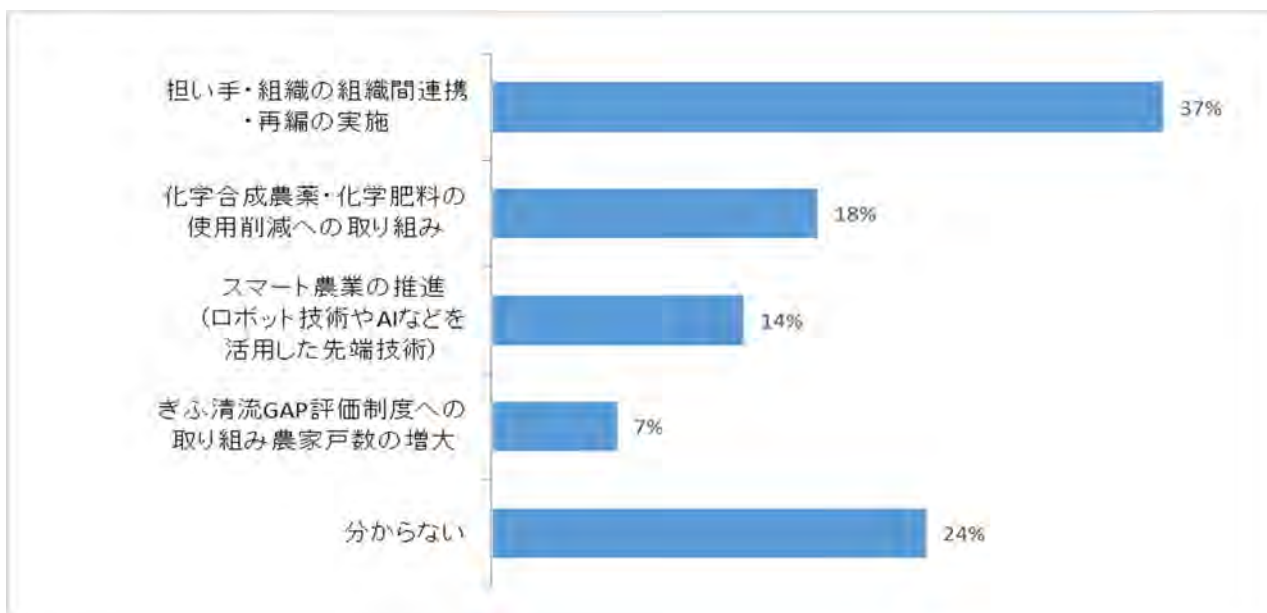
問8. あなたが農業において特に課題だと思うことをお聞かせください。



問9. JAにしみのでは、「第9次中期経営計画(令和4年度～6年度)」の中で、「農業者の所得増大の実現」に取り組んでいます。以下の項目について、ご意見をお聞かせください。

(1) 持続可能な農業を実践するための取り組み

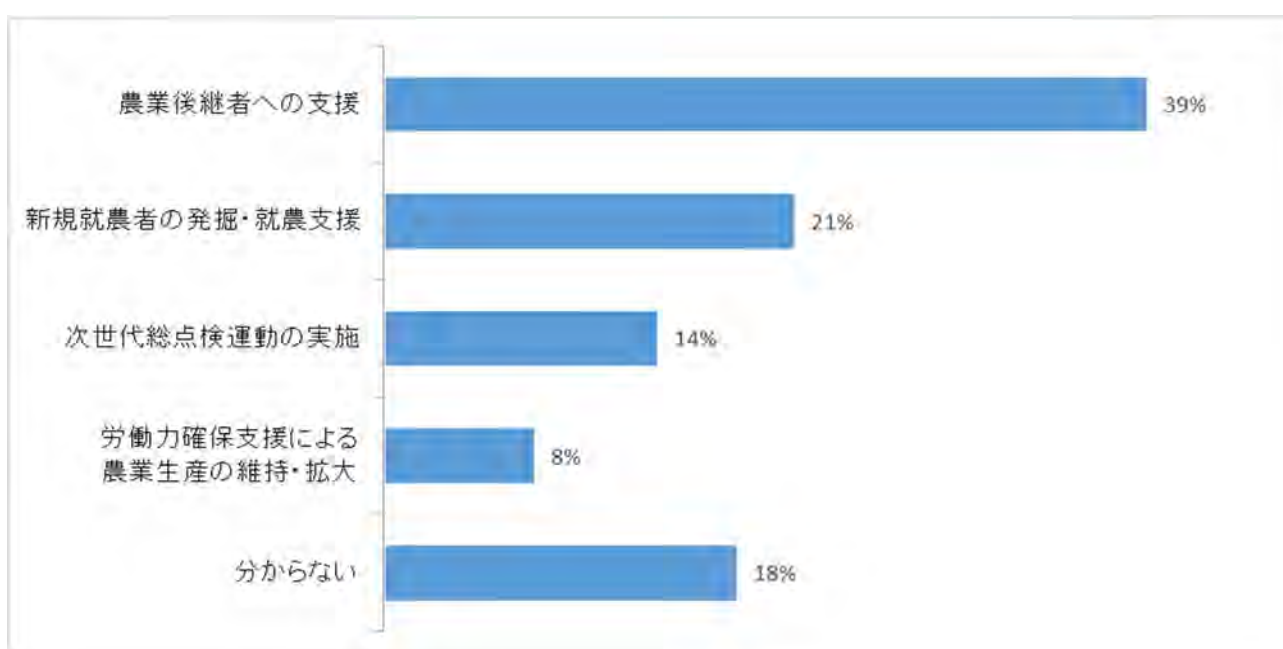
① もっと力を入れるべきと思う取り組みをお聞かせください。



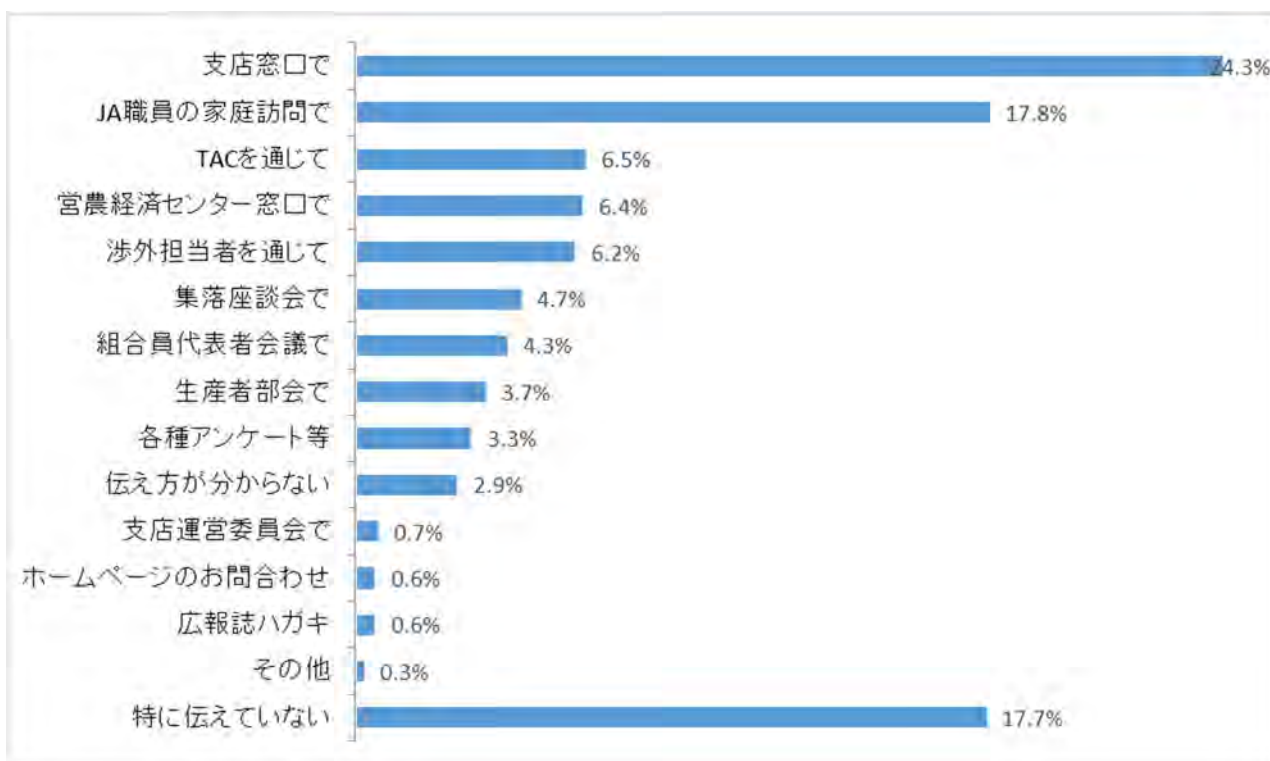
(2) 次世代の担い手の確保による農業振興

① もっと力を入れるべきと思う取り組みをお聞かせください。

※「次世代総点検運動」とは、現状の担い手の年齢構造や後継者等の状況を総点検し、確保すべき次世代の担い手数などの目標を設定し、事業承継や新規就農者の育成・定着を支援することで、次世代の担い手を確保する取り組みです。



問10. JAにしみののに対して、意見・要望等をどのように伝えていますか？



問11. JAにしみののでは、「第9次中期経営計画(令和4年度～6年度)」の中で、「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」に取り組んでいます。以下の項目について、ご意見をお聞かせください。

(1)直売所(ファーマーズマーケット)の活性化による地産地消の取り組み拡大

①JAにしみのの直売所(ファーマーズマーケット)はご存じですか？

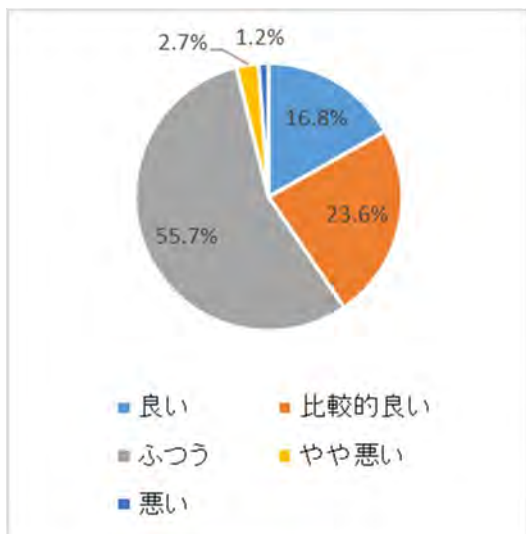


②「知っている」とご回答された方
 →直売所(ファーマーズマーケット)の利用頻度をお聞かせください。



➡主にご利用になられる直売所(ファーマーズマーケット)のイメージをお聞かせください。

接客対応について



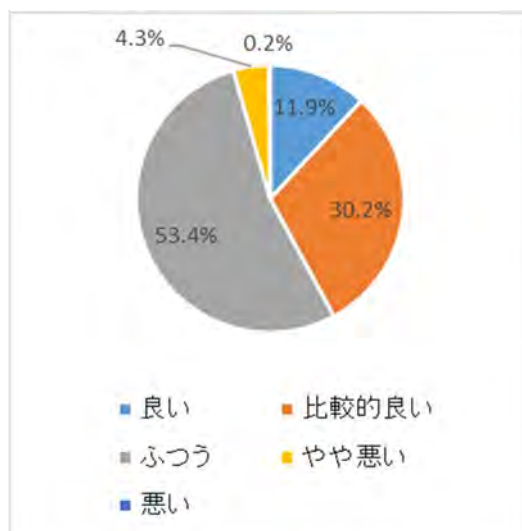
店舗について



価格について

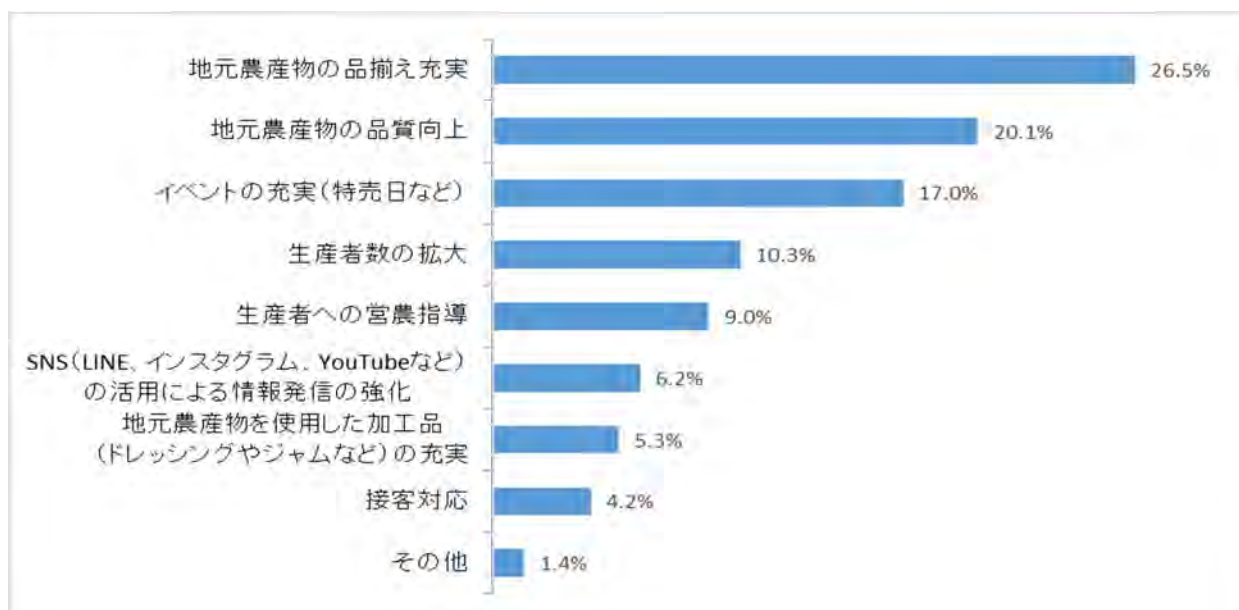


品質について



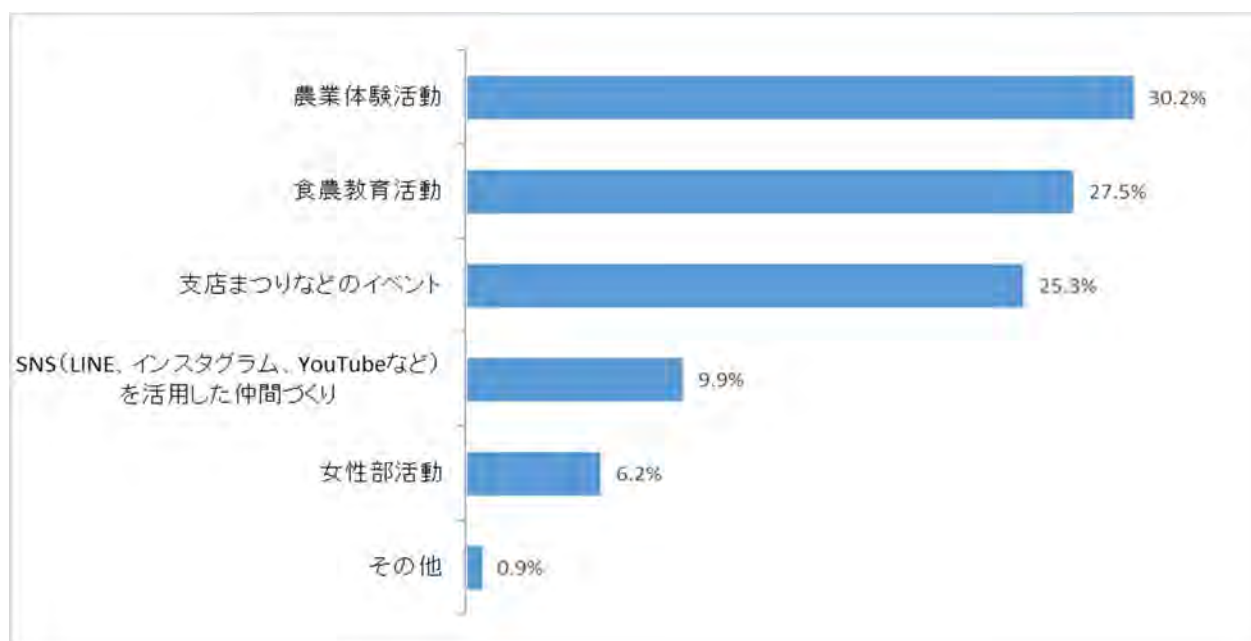
③全ての方にお伺いします。

直売所において、もっと力を入れるべきと思う取り組みをお聞かせください。



(2)食と農の仲間づくりのための組合員の拡大

①もっと力を入れるべきと思う取り組みをお聞かせください。



(3)「わがJA」意識の向上にかかる段階的な取り組みの実践

①もっと力を入れるべきと思う取り組みをお聞かせください。

